

絵本の時間

対象児：0歳児 みにばら組

作成日：2024年 10月30日

作成者：宮崎 佳那

●保育のねらい

- ・身近な物に興味を持ち、親しみを持って関わる。
- ・繰り返し絵本を楽しみ、言葉に触れる。



●保育の振り返り

みにばら組のお部屋には自分達で取れる低い高さの本棚があり、絵本や図鑑などのたくさんの本を置いています。本棚からどんどん絵本を出すことが楽しい遊びの1つだったみにばら組さん。本棚が空っぽになるまで絵本を出して、本をかじっていた姿から、少しずつページをめくり好きな絵本を本棚から選び絵本を読んで楽しむ姿がたくさん見られるようになりました。何かお話ししながら読んでいるような姿だったりお気に入りのページを繰り返し見て「わんわん」「ばあ！」と知っている言葉を使う姿だったり自分でページをめくりながらいろんな姿を見せてくれます(言葉による伝え合い)。大人気の絵本は保育者が読み始めるといつのまにかみんなが集まり輪っかになって聞いてくれ、読み聞かせの時間が始まります。図鑑の写真を見ながら指差したものの名前や絵本のフレーズを真似して一緒に言いながらたくさんの言葉を知っていき、覚えた言葉を伝えてくれるようになり絵本を読む中でたくさんの成長が見られています(豊かな感性と表現)。

食べ物や動物など身の回りの物の名前を聞いたり保育者が読んだ言葉を繰り返したりしながら絵本を通してさまざまな世界や言葉に触れ、絵本を読む楽しさや言葉のおもしろさを感じてけるよう絵本の時間を大事にしていきたいなと思います。